

(平成29年度) 第33回 函館地区一般クラブ対抗バドミントン大会 [大会要項]

函館地区バドミントン協会

1 主 催 函館地区バドミントン協会

2 期 日 平成29年12月17日(日)

3 会 場 七飯町スポーツ・センター〔七飯町本町5丁目61〕(Tel 65-4116)

競技種目	部		種目	
	1部	男子団体(1MT)	女子団体(1WT)	
	2部	男子団体(2MT)	女子団体(2WT)	

大会日程	(8:30)	会場設営	
	9:00~	〔開場〕	→〔公開練習〕
	〔公開練習後〕	(監督会議)	
		開会式→(終了後)競技開始	

- 6 参加資格
- ①渡島・檜山・函館地区在住の一般社会人(大学生・高専生を含む)で、本年度、函館地区バドミントン協会への加盟登録済みの者。
〔当日の加盟登録〕
- ②高専生は4年生以上の者でチーム編成をして参加のこと。
- ③チーム編成にあたっては、後述する「付則」欄を参照のこと。
- (注)会場の都合により、今年度は全道高校選抜大会に参加する高校チームの参加は見合わせます。

- 7 競技規則 ①本年度(公財)日本バドミントン協会の「競技規則」・「大会運営規程」・「公認審判規程」に準ずる。

- 8 使用器具 ①本年度(公財)日本バドミントン協会検定合格器具を使用する。
②使用球は、(公財)日本バドミントン協会検定球とする。(地区協会 で用意する)

- 9 競技役員
- レフェリー (江刺家 大介)
- デビュティ・レフェリー (能登谷 芳之)

参加料	① 1部:種目	〔1チーム〕	(12,000円)
	② 2部:種目	〔1チーム〕	(10,000円)

- ① 大会当日の棄権及び選手変更の場合の参加料については返戻しない
- ② 参加料は大会当日に、会場にて受け付けます

11 申込方法
な ど

- ①所定の用紙(様式1:参加申込一覧)に、競技種目別に「男子は黒」・「女子は赤」記入すること。
- ②不備のものや電話による申し込みは受け付けません。
- ③「様式1:参加申込一覧」を郵送またはFAXでも可。
- ④ 申込締切日 平成29年12月7日(木):必着のこと

⑤ 申込み先	〒042-0914	函館市上湯川町36番8号
	能登谷 芳之 (宛)	
〔TEL・FAX〕 0138-59-3136 (自宅)		

12 組合せ
会議に
ついて

- ①〔日時〕平成29年12月9日(土) 13:30~
- ②〔場所〕北斗市総合体育館(和室)
- ③函館地区バドミントン協会がシード法で行う。(公開しています)

13 その他

- ①服装については（公財）日本バドミントン協会検定合格品を着用のこと。
②開会式の前に代表者会議を行うので、各チームの代表者1名は放送の指示に従い参集すること。

14 練習時間

- ①会場設営が終了次第、練習時間を設ける。
②原則としてコートの割り当ては 行わずフリー練習とする。

15 審判について

- ※主審・線審・得点板係について
①予選リーグは、対戦するチーム同士の相互審判制で行う。
②決勝戦及びその他の順位決定戦は当該するチーム同士の相互審判制で行う。
③その他（審判など不足する場合は他のチームや観戦者をお願いする場合がありますので、よろしくお願いします）

16 競技方法について

- ① 【競技方法について】
(ア) (一般)男女別に部門別（1部・2部）の団体戦を行う。
(イ) 出場チームの1部・2部の判定及び組合せ方法は競技委員会で決定する。
(ウ) 各部門ともリーグ戦による予選を行い、その試合結果により決勝戦を行う。
(エ) その他の順位決定戦を行う場合もある。【下記⑤ー（ア）参照】
(オ) 参加数により1ブロックのみの総当たりのリーグ戦で順位を確定する場合もある。
- ② 【予選リーグの試合方法及び順位決定の方法について】
(ア) ダブルス：3ペアによる団体戦とする。
(イ) 予選リーグは勝敗結果にかかわらず1D－2D－3Dまでの試合を行う。
(ウ) 競技の進行状況により、対抗戦内の各ダブルス試合を複数のコートに開いて行う場合もある。
(エ) 予選リーグの順位決定については、1D－2D－3Dまでのの結果をすべて、勝敗数として算出して順位決定する。。
- ③ 【決勝戦及びその他の順位決定戦について】
(ア) 決勝戦及びその他の順位決定戦については参加数を勘案し、組合せ会議において競技委員会で検討し決定する
(イ) 試合形式については、トーナメント戦またはリーグ戦とする。
(ウ) 決勝戦及びその他の順位決定戦については、競技の進行状況により対抗戦内の各ダブルスの試合を複数のコートに開いて行う場合もある。
(エ) トーナメント戦及びリーグ戦のいずれの場合でも、ダブルス：3組の試合形式により行う。）
(オ)

(1)ダブルス：3組の試合で、先に2組のダブルスで先勝したチームを勝ちとする。
(2)その場合、「残りのダブルスの試合（3D目）」、及び「競技の進行上、他の複数のコートに開いて同時に行っている場合残りのダブルスの試合」がある場合には試合の途中で打ち切りとする。（試合結果は、2－0となる）
- ④ 【その他】
(ア) リーグ戦方式で試合を行う場合の順位決定方法は以下の順で行う。
 〔①勝敗→②ゲーム率→③ポイント率〕
(イ) やむを得ない事情により欠員を生じ、チーム編成が規定する人数に達しないチームがある場合には、別紙「チーム編成について（留意）」の条項に準ずる。〔出場を認められたチームとする〕
(ウ) ポイントについては、原則として予選及び決勝戦・その他の順位決定戦ともに21点：ラリーポイント制で試合を行う。
 但し、出場するチーム数が多数の場合や使用会場の状況などによっては予選リーグのみ15点：ラリーポイント制で試合を行う 場合もある。

【表彰について】

(ア)表彰は、3位まで行う。

【参考】

1 前年度：クラブ対抗 各部（種目）の優勝チーム (H28年度)

1 MT	市田組	①北村 巧太 ②田中 健太 ③米川 剛史
1 部男子		④播磨 良輝 ⑤成田 大誠 ⑥川橋 尚斗

2 MT		※参加希望チームが2チームのみのため、特別措置として「1部」に編入した。
2 部男子		

1 WT	北 斗	①相原 美智子 ②高藤 奈々華 ③奥泉 淳子
1 部女子		④中村 舞美 ⑤内館 真衣 ⑥砂原 由美

2 WT	出場チームなし	
2 部女子		

2 今年度の各大会の優勝者（含む、昇格について） (春季一般大会・道南大会のみ掲載)

① [平成29年度：第42回 函館地区春季一般バドミントン大会] (H29. 5. 21)

※ 空欄は、該当者なし

	1 MD	小堀 雄大 (市田組)	1 WD	泉 果歩 (市田組)
		田中 健太 (市田組)		西尾 綾子 (BLC. 06)
	1 MS	播磨 良輝 (市田組)	1 WS	
1 部 昇格 対象	2 MD		2 WD	
	2 MS		2 WS	
2 部 昇格 対象	3 MD		3 WD	
	3 MS		3 WS	
	S VMD	宮沢 佳広 (N. B. T)	S VWD	
		金曾 昇平 (ハイバック)		
	S VMS	田中 亨 (N. B. T)	S VWS	
	VMD	住田 茂 (函館シニアズ)	VWD	
		深栖 久幸 (函館シニアズ)		
	VMS	住田 茂 (函館シニアズ)	VWS	

② [平成29年度：第44回 道南バドミントン大会] (H29. 9. 17)

※ 空欄は、該当者なし

	1 MD	中村 隆志 (ZIPS)	1 WD	亀田 春花 (教育大)
		諏訪内 翔太 (フランス)		村中 絢 (教育大)
1 部 昇格	2 MD		2 WD	
2 部 昇格	3 MD		3 WD	
	S VMD	宇美 隆広 (N. B. T)	S VWD	
		宮沢 佳広 (N. B. T)		
	VMD	深栖 久幸 (函館シニアズ)	VWD	
		阿部 喜久夫 (ハイバック)		

様式1 【参加申込一覧表】

平成29年度 第33回 函館地区一般クラブ対抗バドミントン大会

〔1 部〕

* 12,000円	合	
* × () チーム	計	円

〔2 部〕

* 10,000円	合	
* × () チーム	計	円

所 属 ク ラ ブ		申し込み 責 任 者	
住 所	〒 ()		
電 話 番 号		携帯電話 番 号	

☆男子は、黒で記入してください。 ☆女子は、赤で記入してください。

チーム名				〔種目名〕			登録
* 氏 名	(フリガナ)	年齢	生年月日	所 属	備 考 欄		
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							

- (1) 同じクラブから、複数の団体チームで出場する場合は、チーム名に (A)・(B)・・の区分名をつけること。
 (2) 年齢条項により35歳から2部に移行を希望する場合は、該当選手の備考欄に「2部希望」と記入のこと。
 (3) 大会要項に則り、団体チームの編成できない他のクラブから1名加入した場合は、その選手名の備考欄に、本来の所属クラブ名を備考欄に記入すること。

※ (4) 高卒後、函館地区以外の大学・専門学校に在籍している者は、学校名と日バの登録番号を備考欄に記入すること。